

2 交通局令和4年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、令和2年度では新型コロナウイルス感染症の影響により乗車人員の大幅な減少があったものの、1日約121万人のお客さまにご利用いただいております。市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響など社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、「名古屋市営交通事業経営計画2023」の理念である「安全最優先のもと、快適さ、便利さを積極的に高めることにより、誰もが安心して利用できる市バス・地下鉄」を目指し、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

(2) 主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに、安全・安心にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、安全対策の強化、自然災害への備え及び計画的な維持管理を進めます。

②快適・便利の向上

お客さまに、より快適で、より便利にご利用いただける市バス・地下鉄にするため、地下鉄駅等のリニューアル、人にやさしい環境づくり及びわかりやすく利用しやすい環境づくりを進めます。

③まちの活性化への貢献

拠点エリアの駅機能強化や、効果的な利用促進策の展開を通して、名古屋のまちの活性化に貢献します。

④安定した運営基盤の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けていくため、人材の確保・育成や、経営基盤の強化を進めます。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和3年度 予定額	令和4年度 予定額
1	鶴舞線可動式ホーム柵の整備	可動式ホーム柵の設置に向けた電気設備の改修等	30	40
2	地下鉄構造物の耐震補強	高架及び地下構造物の柱の補強 4駅3区間	423	887
3	地下鉄駅のリニューアル	駅全体の壁・床・天井・照明などのリニューアル 工事 千種駅・上前津駅（名城線）・栄駅（名城線）・名城公園駅	836	1,875
4	駅構内トイレのリニューアル	全便器の洋式化をはじめとした改修 工事 9駅9箇所 設計 8駅8箇所	424	448
5	地下鉄駅ホームの冷房化	工事 千種駅・上社駅・本郷駅・藤が丘駅・名城公園駅・丸の内駅・原駅 設計 上社駅・本郷駅・藤が丘駅	26	442
6	バスターミナルの環境改善	本郷バスターミナルの改修及び店舗の整備 名古屋駅バスターミナルの空調設備の設置	188	210
7	名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消	2番～17番乗降口の改修 工事 久屋大通駅・市役所駅・新瑞橋駅・伝馬町駅・神宮西駅	374	502
8	地下鉄駅エレベーターの整備	工事 伏見駅・御器所駅 設計 本山駅・新瑞橋駅	268	641
9	市営交通100周年記念事業の実施	令和4年に100周年を迎えることを記念したメインイベントの開催やオリジナルグッズの発売等	66	181
10	地下鉄車内デジタルサイネージ広告の設置	動画による情報発信が可能なデジタルサイネージ広告を東山線21編成の車内に設置 令和5年度以降順次稼働（債務負担行為）	—	—

(単位：百万円)

番号	事項名	概要	令和3年度 予定額	令和4年度 予定額
11	バス料金箱の更新	老朽化に伴いバス料金箱を更新するとともに、一日乗車券を交通系ICカードで購入できる機能等を追加 令和5年度以降順次更新	—	42
12	地下鉄駅名称変更	案内サイン等の改修 中村区役所駅→太閤通駅 市役所駅→名古屋城駅 伝馬町駅→熱田神宮伝馬町駅 神宮西駅→熱田神宮西駅	—	413
13 追加	バス・地下鉄車両の 抗ウイルス加工	新型コロナウイルス感染症対策のため、更新により新たに購入する車両内を抗ウイルス加工 バス 46両 地下鉄 6両	217	2

(4) 令和4年度自動車運送事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		令和4年度 予 定 額	令和3年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	運 輸 収 益	14,988	16,416	△ 1,428
	一般会計補助金	6,016	5,227	789
	運 輸 雑 収 等	3,733	4,139	△ 406
	計 (A)	24,737	25,782	△ 1,045
支 出	人 件 費	13,450	13,387	63
	経 費	11,482	11,180	302
	減 価 償 却 費	1,367	1,324	43
	消 費 税 等	250	781	△ 531
	計 (B)	26,549	26,672	△ 123
A - B		△ 1,812	△ 890	△ 922
累積欠損金 (△)		△ 36,576	△ 33,971	△ 2,605

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		令和4年度 予 定 額	令和3年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	企 業 債	1,810	1,887	△ 77
	出 資 金	39	200	△ 161
	その他資本収入	22	60	△ 38
	計 (A)	1,871	2,147	△ 276
支 出	建 設 改 良 費	1,870	1,986	△ 116
	企 業 債 償 還 金	1,512	1,541	△ 29
	借入金返還金等	426	810	△ 384
	計 (B)	3,808	4,337	△ 529
A - B		△ 1,937	△ 2,190	253
資金不足額 (△)		△ 414	—	△ 414

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。

(5) 令和4年度高速度鉄道事業会計予算

①収益的収支

(単位：百万円)

区 分		令和4年度 予 定 額	令和3年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	運 輸 収 益	67,168	72,647	△ 5,479
	一般会計補助金	3,142	4,026	△ 884
	運 輸 雑 収 等	10,510	11,250	△ 740
	計 (A)	80,820	87,923	△ 7,103
支 出	人 件 費	26,633	27,053	△ 420
	経 費	23,147	24,159	△ 1,012
	減 価 償 却 費	24,154	24,270	△ 116
	支 払 利 息 等	7,331	9,013	△ 1,682
	計 (B)	81,265	84,495	△ 3,230
A - B		△ 445	3,428	△ 3,873
累積欠損金 (△)		△ 215,406	△ 205,317	△ 10,089

②資本的収支

(単位：百万円)

区 分		令和4年度 予 定 額	令和3年度 予 定 額	差 引 増 △ 減
収 入	企 業 債	10,933	10,977	△ 44
	出 資 金	2,571	2,435	136
	一般会計補助金等	2,381	2,273	108
	計 (A)	15,885	15,685	200
支 出	建 設 改 良 費	14,019	13,185	834
	企 業 債 償 還 金	32,259	35,087	△ 2,828
	出 資 金 等	49	210	△ 161
	計 (B)	46,327	48,482	△ 2,155
A - B		△ 30,442	△ 32,797	2,355
実質資金不足額 (△)		△ 195,642	△ 189,366	△ 6,276

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減価償却費等の現金支出を伴わない費用から生じる留保資金等で措置します。